

# 自己評価結果公表シート (平成31年度)

学校法人育保学園 熊野田幼稚園

## 1. 本園の教育・保育理念

「一人ひとり」の個性が輝く毎日を送る事ができるよう環境を整え、様々な経験と遊びを通じて健全な心身の発達を助長し、情操豊かな子どもの育成を目指す。

## 2. 本園の教育・保育のねらい

- ・自ら考え、行動する力を育てる。
- ・人を思いやる気持ちを育てる。
- ・集団生活を通して、規範意識を持つ力を育てる。
- ・新しいものを生みだそうとする力を育てる。

## 3. 本年度重点的に取り組む目標・計画

- ・保育者の資質の向上（研修）
- ・長時間保育の子ども達の情報共有
- ・遊びの環境の充実を図る
- ・子どもの運動能力の向上を図る

## 4. 評価項目の達成及び、取り組み状況

評価項目	取り組み状況・結果
○保育者の資質の向上 <ul style="list-style-type: none"> <li>・認定こども園熊野田幼稚園の教育要領の作成</li> <li>・自己評価に基づく課題を踏まえ、職員それぞれの専門性を高める</li> <li>・乳児保育・障害児保育の知識と経験を高める</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成30年度より、保育を行いながら職員で話し合い、認定こども園熊野田幼稚園の教育要領を引き続き作成中。</li> <li>・各学期ごとに自己評価チェック表に沿って、反省や振り返りを行っている。</li> <li>・個々に短期の具体的な目標を決め、日々意識しながら保育を行っている。</li> <li>・積極的に外部研修に参加し、職員会議等で研修報告を行い、職員全員の資質向上に繋げた。</li> <li>・支援が必要な子どもに対して、外部の専門家に話を聞く機会を設けた。</li> <li>・連携施設の職員と乳児保育の情報を共有している。</li> <li>・幼児クラスの担当職員も乳児の保育に携わる機会を設けている。</li> </ul>
○保育環境整備 <ul style="list-style-type: none"> <li>・遊びの環境の充実を図る</li> <li>・子どもが自然に触れ、のびのびと活動できる為に環境を見直す</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・園庭をいくつかのコーナーに分け、それぞれの担当職員が子ども達の興味・関心に応じた環境を整えられるようにした。</li> <li>・毎週1回保育環境について職員で話し合い、子ども達がより安全に充実した環境の中で遊べるようにしている。</li> <li>・教育保育環境ガイドラインを活用する機会を設けた。</li> <li>・子どもの姿、発達に応じた環境を整えられるように日々の振り返りを十分に行い、実践へと繋げている。</li> <li>・園庭の樹木や草花の名前が分かるよう、看板を設置し子ども達がより興味を持てるようにした。</li> </ul>
○子どもの運動能力 <ul style="list-style-type: none"> <li>・日常生活に必要な身のこなし、運動能力の向上</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・園児一人ひとりの運動面に関する記録をつけていく事を検討している。</li> </ul>
○長時間保育の子ども達の情報共有	<ul style="list-style-type: none"> <li>・クラス担任と預かり保育の担当職員が、日々子どもの様子等、様々な情報を共有するよう心掛けているが、未だ不十分である為、検討が必要である。</li> </ul>

## 5. 今後取り組むべき課題

課題	具体的な取り組み方法
<ul style="list-style-type: none"> <li>・保育の質の向上</li> <li>・保護者支援</li> <li>・園行事の在り方</li> <li>・長時間保育の子ども達の情報共有</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各学年間の話し合いの内容を見直ししたり、園内研修の充実を図ったりする。</li> <li>・教育保育環境ガイドラインを活用する機会を増やす。</li> <li>・職員が研修に参加し、専門的知識や技術を学ぶ事で、保護者理解に繋げる。</li> <li>・コロナ禍において一つひとつの行事を見直す中で、日程や内容等を検討する。</li> <li>・クラス担任と預かり保育の担当職員との定期的な話し合いの場を設ける。</li> </ul>